

2023 年度 授業計画(シラバス)

学 科	理学療法士学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	演習
科 目 名	理学療法基礎演習		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	1年		学期及び曜時限	後期	教室名	301 他
担 当 教 員	荒木 将平	実務経験と その関連資格	医療機関や介護老人保健施設に勤務経験あり。			
《授業科目における学習内容》						
理学療法の実践に必要な基礎的要素を理解することにより、理学療法の全体像への理解を深める。						
《成績評価の方法と基準》						
出席状況10%、課題提出50%、見学実習評価30%、授業態度10%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
基礎から学ぶ 運動学ノート 配布資料						
《授業外における学習方法》						
その日の授業で学んだ事をどのように理解したかをA4 1枚にまとめる						
《履修に当たっての留意点》						
社会人・実習生としての基本となる授業のため、必ず身につけておく身構え・心構えという事を意識して自分のものにできるようにする						
授業の 方法		内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第 1 回	講 義 形 式	授業を 通じての 到達目標	社会人としての身構え・心構えを説明できる		配付資料	その授業で習った内容を A4 1枚にまとめる
		各コマに おける 授業予定	社会人としての身構え・心構え			
第 2 回	講 義 形 式	授業を 通じての 到達目標	医療人としての身構え・心構えを説明できる		配付資料	その授業で習った内容を A4 1枚にまとめる
		各コマに おける 授業予定	医療人としての身構え・心構え			
第 3 回	講 義 演 習 形 式	授業を 通じての 到達目標	正しい服装を実施できる		配付資料	その授業で習った内容を A4 1枚にまとめる
		各コマに おける 授業予定	身だしなみについて			
第 4 回	講 義 演 習 形 式	授業を 通じての 到達目標	礼儀・挨拶について、電話のかけ方を実施できる		配付資料	あいさつ・電話のかけ方 についてフローを作成する
		各コマに おける 授業予定	礼儀・挨拶について、電話のかけ方			
第 5 回	講 義 演 習 形 式	授業を 通じての 到達目標	お礼状を記載する事ができる		配付資料	保護者・家族にお礼状を 記載する
		各コマに おける 授業予定	お礼状の書き方			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	適切な見学の態度を模倣できる	配付資料	課題(KYT)を行う
		各コマにおける授業予定	見学の仕方・マナーについて		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	適切な医学用語が記載できる	配付資料	語彙読解力の問題を解く
		各コマにおける授業予定	医学用語の記載		
第8回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	ペーパーペーシェントを通して自分の考えを表現することができる	配付資料	授業中に配付した課題への取り組み
		各コマにおける授業予定	見学から自分の考えを記載		
第9回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	ペーパーペーシェントを通してレポートにまとめることができる	配付資料	授業中に配付した課題への取り組み
		各コマにおける授業予定	ディリーノート、スタディーノート		
第10回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	適切な服装を示すことができる	配付資料	その授業で習った内容をA4 1枚にまとめる
		各コマにおける授業予定	服装チェック		
第11回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	手洗い、車椅子が適切な方法で実施できる	配付資料	その授業で習った内容をA4 1枚にまとめる
		各コマにおける授業予定	手洗い、車椅子		
第12回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	バイタルサインが適切な方法で実施できる	配付資料	その授業で習った内容をA4 1枚にまとめる
		各コマにおける授業予定	バイタルサイン		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	小テストを通して必要な知識を説明できる	テキスト 配付資料	その授業で習った内容をA4 1枚にまとめる
		各コマにおける授業予定	基礎知識の定着		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	実習目標を理解する	配付資料	自分の言葉に一般目標を直す
		各コマにおける授業予定	実習の一般目標		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	実習目標を理解できているか確認する	配付資料	自分の言葉に目標を書き直す
		各コマにおける授業予定	実習の目標についての理解度チェック		